

ゆび募金だより

会報 第2号 平成21年10月10日発行 年3回 2月、6月、10月

特定非営利活動法人ジャパン・カインドネス協会
〒186-0004
東京都国立市中1-18-41 栄ビル301
TEL 042-571-2233
FAX 042-571-2263
Eメール info@jkkyoukai.com
URL: <http://jkkyoukai.com/>

No.

2

会報 第2号

この潤いが 小さな社会貢献へ



企業のCSR報告

ホットニュース

JKレポート 第1回「あすなる学校」

JKニュース「JK協会の新たな試み」

累計寄付金額の推移

株式会社セイジョー

当社の考えるCSR

当社は、身近な医療提供施設として、地域社会に貢献する事が当社にとって最大の社会的責任と考えております。

また、環境問題に関して「ゆび募金」や「エコキャップ」等の活動を通じてお客様と一緒に取り組んでいきたいと考えております。

当社は東邦薬品株式会社様のご紹介で「ゆび募金」を知り、「ゆび募金」は当社社員はもちろん、当社をご利用いただくお客様にとっても気軽に参加できる社会貢献であると考え参加いたしました。今後は新規出店時や自販機の契約更新時に設置を検討したいと思っています。

株式会社セイジョー

代表取締役社長：塚本 厚志

所在地：東京都府中市三好町2-12-2

人員構成：(正社員)1,059名 (パート社員)1,103名

事業内容：(小売)医薬品・健康食品・化粧品・日用雑貨品の仕入販売。

「地域社会を支え続ける ライフサポートカンパニーをめざして」

店舗に設置するメリット

ゆび募金の自販機であるという事を知らずにドリンクを購入され「無意識のうちに社会貢献をしている」お客様も多くいらっしゃると思います。これも「ゆび募金」の醍醐味だと思いますが、今後はたくさんのお客様と接点がある小売業という業態であることを活かして「ゆび募金」の活動内容をより多くの方に知ってもらいたいと考えております。

ゆび募金の認知度が上がっていけば、「ゆび募金仕様の自販機を設置すること」は環境問題に関心のあるお客様にとって、店舗の差別化につながり、メリットになると思います。



今回は㈱スズケン様、㈱セイジョー様のCSR活動についてご紹介します。
ゆび募金に対する思いも語っていただきました。

企業のCSR活動

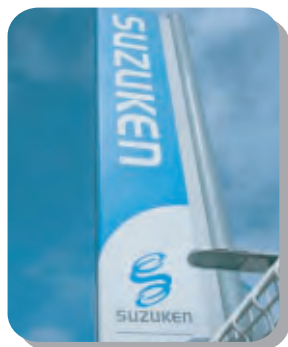
当社は、創業のころ“世のため、人のため”を受け継ぎ、経営理念のもと「社会の公器として、社会に貢献できる企業」を目指してまいりました。

グローバル化の進展や地球環境の悪化により企業を取り巻く環境は変化しました。その結果、企業が果たすべき社会的責任はますます重みを増し、その取り組みには高い質が求められています。

当社ではCSRビジョンに「真に社会に誇れる会社を目指して」を掲げ、その取り組みの強化により、社会に責任ある企業として社会全体の発展のために貢献していきたいと考えています。

当社では平成11年9月にゆび募金自販機の第1号を設置しました。身近なところで、知らず知らずのうちに、「小さな社会貢献」ができる「ゆび募金」の存在を知り、当社でも設置しようとお願ひしました。新設の支店で新しく自販機を入れる場合や、大型の支店・センターで複数の台数が必要なところから導入を進めて、現在では全国に46台設置されています。

「社会貢献」といっても、個人が日常的に気軽に行うのはなかなか難しいものです。その意思はあっても「どうすればよいかわからない」という人々にとって、分かりやすく形になったものが「ゆび募金」だと思います。皆が皆のことを思いやる優しい社会に繋がるよう、「ゆび募金」の取り組みがますます広がっていくことを期待します。



株式会社スズケン 「健康創造企業」

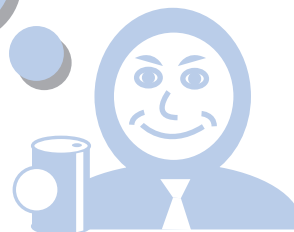
株式会社スズケン

代表取締役社長：太田 裕史

所在地：愛知県名古屋市中区東片端町8番地

人員構成：単体4,744名 連結 13,702名(2009年3月末)

事業内容：医療用医薬品、試薬、医療用機器、医療材料、食品などの販売、ならびに医療用機器の開発製造。



本社 総務部 S・N様

ファーマクラスターのグループ企業は、「全ては健康を願う人々のために」というスローガンを掲げ、人々の生きる喜びと安心を共に実感するために活動しております。

当社は、「経営理念に基づき、社員ひとりひとりが、経済・社会・環境において、地球規模の視点で考え、行動し、説明責任を果たす」ということをCSRの行動理念として掲げています。

当社では、調剤薬局店舗を通じて、社会貢献の輪を地域全体に広げていきたいと考え「ゆび募金」自動販売機を設置しました。

「ゆび募金」自動販売機を設置することで集まる寄付金は、プロゴルファーである上原彩子選手が主催している「ピンクリボン運動」を応援するため活用することになっています。ゴルフを通じて乳がんで苦しむ方々を1人でも減らそうとする上原プロの姿勢に共感し、私たちは上原プロの活動を支援することを決めました。今後「ピンクリボン活動」に、「ゆび募金」が側面から支援を果たすことが出来るよう、自動販売機の台数増加に取り組みたいと考えております。

ファーマクラスター株式会社

代表取締役社長：須江 一成

所在地：東京都中央区日本橋本町四丁目4番2号

人員構成：13名

事業内容：調剤薬局事業の管理事業。



上原彩子選手からのコメント

このたび、ゆび募金に参加させていただくことになりました。

今までは私の故郷・沖縄を中心にして、もっとも世の中が良い方向に進む役に立ちたいという単純な思いからエコ活動や清掃活動などを個人レベルで取り組んできました。

今回、この募金活動に参加させていただくにあたってもう少しその輪が広がりそうな期待を感じています。

ゆび募金そのものは私自身も最近知ったので、もっともっと認知度があがればよいと思います

上原彩子選手プロフィール

出身：沖縄

血液型：O型

プロ入会：2004年

優勝：フジサンケイレディス(2008年)

PRGRレディス(2009年)

スポンサー：東邦ホールディングス(株)

ピンクリボン活動への協賛では、バーディ・

チャリティーとして、バーディ1個につき、1,000円を寄付。

2004年～2008年(5シーズン)で約130万円の寄付金。

寄付：乳がんの撲滅・検診の早期受診の啓蒙と推進。



「あすなろ学校」 (日本補助犬協会)



日本補助犬協会が運営する「あすなろ学校」(横浜市旭区)へJKスタッフが9月に訪問してきました。学校の中は、**家庭**を思わせる空間でスタッフの方々は親・姉・兄のような存在で、学生は家族としてスタッフに見守られ、犬は子どものような感じました。学生は個室で犬と寝起きを共にして**信頼関係**を築き、社会自立に必要な知識を6ヶ月間学びます。ここでの学びは、長さでなく**質**であると感じました。

学校長は「犬はかわいがってくれた飼い主に、まさに**五体投地**でお返しをする。人間社会になくしてはならない相互信頼を学んで、誰からも信頼される人間が育っていくに違いない」と。訪問した際、聴導犬トレーニングの様子や、学生さんの部屋まで見せていただき、学校長のメッセージが浸透されている、明るくオープンな学校を実際に拝見することが出来ました。

補助犬ランドプロジェクトに支援をお願いいたします。

(再来年オープン予定)あすなろ学校の敷地内に、介助犬・盲導犬の育成施設と、一般の方が入れるドックカフェも構想の中にあるそうです。自分の支援した活動場所へお茶しに行けるなんて、ワクワクしますね。



一頭ずつ挨拶に来てくれました。

詳しくは日本補助犬協会ホームページへ
<http://www.hojyoken.com/>

「**日本補助犬協会**」への寄付自販機設置のご協力をお願いいたします。
補助犬ランドプロジェクトの建設に支援をしていきます。

※現在、全国で活躍している聴導犬はわずか19頭です。



訓練の様子(ドアのチャイムを知らせています)



しばし和みタイム

JK Report

寄付先の活動を知ろう!

JK
特派員



JK協会の新たな試み ～エコキャップ推進協会とのコラボレーション～

JK NEWS

ゆび募金自販機にエコキャップ収集BOXを設置！

このたび、JK協会はエコキャップ推進協会^{*}とコラボレーションし、ゆび募金自販機の横にエコキャップ収集BOX設置を試験的に開始致しました。

そもそもエコキャップ推進協会の永田理事は、JK協会の理事長も兼任しており、それぞれの活動のPRにつながるように、またお互いが切磋琢磨しながらさらなる活動が進めていけるようにということで今回の運びとなりました。

ペットボトルとキャップは切っても切れない関係、よって自販機が増えればキャップも増えるということになります。キャップが付いたままのペットボトルはリサイクルすることが出来ません。『飲み終わったらキャップをはずす』購入者のちょっとした気遣いでペットボトルとキャップのリサイクルがぐんと促進されるのです。飲料を扱う当協会としても“飲み終わった後まで小さな社会貢献を。”という気持ちでこの活動を進めていきたいと思っています。

今後の活動にどうぞ御期待ください！！

当初活動地区：

東京・埼玉・神奈川より始めます。



*エコキャップ推進協会とは？

「ペットボトルのキャップを外して集め」再資源化することで「地球環境を改善し」またキャップの再資源化で得た売却益をもって「発展途上国の子どもたちにワクチンを贈る」こうした二つのテーマをシンボルフレーズとして活動するNPO法人です。

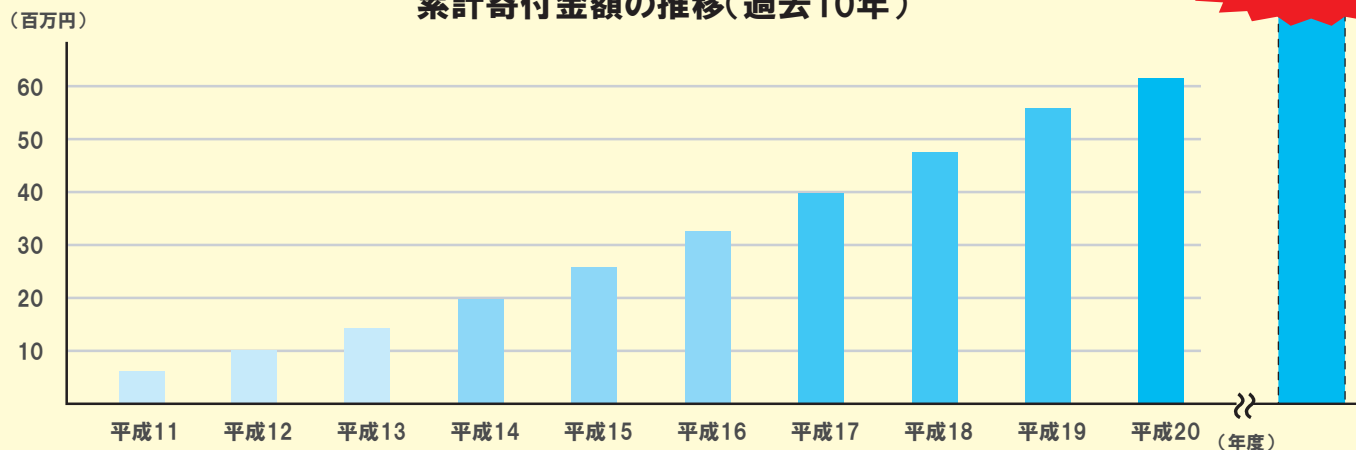
エコキャップ推進協会のホームページはこちら
<http://ecocap007.com>



第1号は東邦ホールディングス株式会社

平成20年度までの累計寄付金額は、**64,411,420** 円になりました

累計寄付金額の推移(過去10年)



編集後記

涼しい日が続き、秋の訪れを感じられるようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？ 6月にお届けしました『ゆび募金だより』第1号についてアンケートにご協力いただいた結果、たくさんのご意見を頂戴しました。

特に、「文字が小さい。」「文字が多い。」というご意見が多かったため、今回の会報では「皆様に読んでいただきやすい書面」になるよう心がけました。文字数を少なくし、イラストなどを交えることによって、皆様にお伝えしたい情報がより分かりやすく表現できたのではないかと考えております。最後になりましたが、今回、取材に協力いただきました関係者の皆様には、心から感謝もうしあげます。

ゆび募金だより 会報第2号

発行日：2009年10月10日

発行：JK 特定非営利活動法人ジャパン・カインドネス協会

〒186-0004

東京都国立市中1-18-41 栄ビル301

TEL：042-571-2233

FAX：042-571-2263

Eメール：info@jkkyoukai.com

URL：http://jkkyoukai.com/